

# JSET

No.137

2005-6-8

日本教育工学会ニューズレター

JAPAN SOCIETY FOR EDUCATIONAL TECHNOLOGY

事務局:〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-17-1 虎ノ門5 森ビル(視聴覚ビル) 2階  
電話 / FAX : 03-5251-2133 e-mail : office@jset.gr.jp  
日本教育工学会ホームページ http://www.jset.gr.jp/

ISSN 1340-9913

## 公 示

下記の要領で第21回通常総会を開催いたします。

正会員には、委任状のハガキを同封しております。当日欠席の場合は、委任状にご記入の上、記名捺印して6月15日(水)までに、ご返送くださいますようお願い申し上げます。

### 記

1. 日 時 2005年6月18日(土) 12:00~13:00
2. 会 場 東京工業大学 西9号館 デジタル多目的ホール  
(東京都目黒区大岡山2-12-1)
3. 議 事
  - 1) 第1号議案 2004年度(2004.4.1-2005.3.31)事業報告および収支決算承認の件
  - 2) 第2号議案 2005年度(2005.4.1-2006.3.31)事業計画案および収支予算案承認の件
  - 3) 第3号議案 会長、理事、監事、評議員の選任の件
  - 4) 第4号議案 定款の改定の件

2005年6月3日

日本教育工学会 会長 清水康敬

### 本号目次

第21回通常総会の公示	1	第21回通常総会の議案書(第3,4号議案)	6
第21回通常総会の議案書(第1号議案)	2	秋の合宿研究会のお知らせ(第1報)	7
第21回通常総会の議案書(第2号議案)	4	お知らせ/新入会員/学会日誌等	8

# 1) 第1号議案 2004年度事業報告および収支決算

2004年度に実施した事業は次のとおりである。(事業費 15,133,494円)

## (1) 機関誌等(10,258,375円)

1. 「日本教育工学会論文誌」第28巻1号～4号, 増刊号(ショートレター号), および英文誌第27巻1・2号(合併号)を会員に配付した。(8,598,431円)
2. 「ニューズレター」No.128～No.135を刊行し, 会員に配付した。(1,659,944円)

## (2) 総会

日本教育工学会第20回通常総会を, 東京工業大学で開催(2004/6/19)した。

## (3) 大会

日本教育工学会第20回全国大会を, 東京工業大学で開催(2004/9/23-25)した。  
また, 「第20回全国大会講演論文集」を刊行し, 申込者に配布した。

## (4) 研究会の開催(1,764,350円)

次の研究会を開催し, 「日本教育工学会研究報告集」JSET04-3～JSET04-5, JSET05-1～JSET05-3を申込者に配布した。

- 「総合的な学習の時間と評価(教育測定・評価の理論・方法論も含む)」研究会  
(2004/5/22: 兵庫教育大学)
- 「情報教育のカリキュラムと評価」研究会  
(2004/7/10: 富山大学)
- 「教育の情報化～デジタルコンテンツを活用した授業実践と評価」研究会  
(2004/11/20: 東北学院大学)
- 「国際交流と教育工学」研究会  
(2005/1/22: 長崎大学)
- 「確かな学力と授業実践」研究会  
(2005/2/19: メディア教育開発センター)
- 「学校改善・授業改善と教師教育」研究会  
(2005/3/19: 鳴門教育大学)

## (5) 企画委員会(977,011円)

次のシンポジウムおよび研修講座(合宿研究会)を開催した。

- a) シンポジウム(2004/6/19: 東京工業大学)
  - 午前: テーマ: 「日本教育工学会発展の20年を振り返る - 世代間対話 - 」
  - 午後: テーマ: 「教育工学は授業改善にどう貢献してきたのか? 」
- b) 研修講座
  - 第47回研修講座 秋の合宿研究会 (2004/10/30-31: 熊本県・ひのくに会館)  
テーマ: IT活用実践の普及戦略
  - 第48回研修講座 秋の産学協同セミナー (2004/11/12: 東京・日本教育会館)  
テーマ: 教育ソフト鑑定団2 - ネット時代のソフト活用と教育実践 -
  - 第49回研修講座 冬の合宿研究会 (2005/3/7-8: 上越教育大学)  
テーマ: 高等教育における教育方法としてのe-Learning

## (6) 学会ホームページによって, 学会情報を提供した。(248,640円)

## (7) 学会創立20周年記念事業を企画, 実施した。(1,885,118円)

## (8) 2004年度年度末(2005/3/31)会員総数: 2,270名

内訳: 正会員 1,768名, 准会員 104名, 学生会員 366名, 名誉会員 2名,  
維持会員 24社, 特殊会員 6団体

## 2004年度 収支決算（自2004.4.1～至2005.3.31）

### 1. 収入の部

科 目	決 算 額	予 算 額	差 額
<b>1. 会費（～の合計）</b>	<b>18,969,660</b>	<b>16,860,000</b>	<b>2,109,660</b>
正会員会費	14,142,160	13,050,000	1,092,160
准会員会費	484,000	385,000	99,000
学生会員会費	1,578,500	1,375,000	203,500
維持会員会費	1,300,000	1,000,000	300,000
特殊会員会費	60,000	50,000	10,000
過年度分	1,405,000	1,000,000	405,000
<b>2. 入会金</b>	<b>303,000</b>	<b>250,000</b>	<b>53,000</b>
<b>3. 事業収入（～の合計）</b>	<b>10,130,364</b>	<b>6,800,000</b>	<b>3,330,364</b>
論文別刷代	4,677,580	2,500,000	2,177,580
学会誌販売	1,132,186	800,000	332,186
研究会収入	3,223,000	2,500,000	723,000
全国大会収支差	1,097,598	1,000,000	97,598
<b>4. 雑収入</b>	<b>149,920</b>	<b>300,000</b>	<b>150,080</b>
<b>5. 積立金取り崩し</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>6. 前年度からの繰越</b>	<b>2,467,579</b>	<b>2,467,579</b>	<b>0</b>
<b>収 入 合 計</b>	<b>32,020,523</b>	<b>26,677,579</b>	<b>5,342,944</b>

### 2. 支出の部

科 目	決 算 額	予 算 額	差 額
<b>1. 管理費（～の合計）</b>	<b>12,334,747</b>	<b>11,350,000</b>	<b>984,747</b>
役員等会議費	137,525	200,000	62,475
事務局費	1,673,650	1,500,000	173,650
旅費交通費	1,917,800	1,700,000	217,800
通信運搬費	3,957,705	3,500,000	457,705
消耗品費	1,157,857	900,000	257,857
複写経費	430,234	500,000	69,766
諸謝金	3,000,000	3,000,000	0
雑費	59,976	50,000	9,976
<b>2. 事業費（～の合計）</b>	<b>15,133,494</b>	<b>14,600,000</b>	<b>533,494</b>
機関紙等	10,258,375	10,300,000	41,625
a. 論文誌	8,598,431	8,500,000	98,431
b. ニュースレター	1,659,944	1,800,000	140,056
ホームページ管理費	248,640	0	248,640
研究会	1,764,350	2,300,000	535,650
企画委員会	977,011	1,000,000	22,989
20周年記念事業	1,885,118	1,000,000	885,118
<b>3. 予備費</b>	<b>0</b>	<b>727,579</b>	<b>727,579</b>
<b>4. 積立金（学会改革）</b>	<b>2,000,000</b>	<b>0</b>	<b>2,000,000</b>
<b>5. 次年度繰越金</b>	<b>2,552,282</b>	<b>0</b>	<b>2,552,282</b>
<b>支 出 合 計</b>	<b>32,020,523</b>	<b>26,677,579</b>	<b>5,342,944</b>

（注）2005年度以降の前納金額 年会費：4,658,000円、研究報告集代：784,000円

## 2) 第2号議案 2005年度事業計画案および収支予算案

2005年度に実施する事業計画は次のとおりである。(事業費 15,000,000円)

### (1) 機関誌等(10,800,000円)

1. 「日本教育工学会論文誌」第29巻1号～4号, 増刊号(ショートレター号), および英文誌第28巻1・2号(合併号)を会員に配付する。(9,000,000円)
2. 「ニューズレター」No.136～No.142を刊行し, 会員に配付する。(1,800,000円)

### (2) 総会

日本教育工学会第21回通常総会を, 東京工業大学で開催(2005/6/18)する。

### (3) 大会

日本教育工学会第21回全国大会を, 徳島大学で開催(2005/9/23-25)する。  
また, 「大会講演論文集」を刊行し, 申込者に配布する。

### (4) 研究会委員会(2,000,000円)

研究会を年5回開催し, 「日本教育工学会研究報告集」JSET05-4～JSET05-6, JSET06-1～JSET06-2を申込者に配布する。

- |                                |                      |
|--------------------------------|----------------------|
| 「多様な遠隔教育の実践と評価」研究会             | (2005/5/21: 北海道教育大学) |
| 「e-Learningと情報教育」研究会           | (2005/7/23: 専修大学)    |
| 「教育評価」研究会                      | (2005/11/19: 鳥取大学)   |
| 「学習理論と学習環境の拡張」研究会              | (2006/1/未定: 大阪大学)    |
| 「教育の情報化～ポスト2005年を志向する教育実践～」研究会 | (2006/3/11: 金沢大学)    |

### (5) 企画委員会(800,000円)

次のシンポジウムおよび研修講座(合宿研究会)を開催する。

#### a) シンポジウム(2005/6/18: 東京工業大学)

午前: テーマ:

「企業内教育におけるe-Learningの展開・学校教育への示唆, 何がどう違うか」

午後: テーマ: 「ワークショップの意義と課題・教育工学からのアプローチ」

#### b) 研修講座

第50回研修講座 秋の合宿研究会 (2005/10/15-16: 和歌山県立情報交流センター)

テーマ: 学力向上のために授業改善をどう進めるか

第51回研修講座 秋の産学協同セミナー (2005秋: 東京を予定)

第52回研修講座 冬の合宿研究会 (2005-2006冬: 未定)

### (6) 学会ホームページによって, 学会情報の提供をする。(400,000円)

### (7) 学会の情報化対応システムを開発する。(1,000,000円)

## 2005年度 収支予算案 (自 2005.4.1 ~ 至 2006.3.31)

### 1. 収入の部

科 目	前年度決算	予 算 額	備 考
<b>1. 会費 ( ~ の合計)</b>	<b>18,969,660</b>	<b>17,575,000</b>	
正会員会費	14,142,160	13,500,000	9,000円 × 1500名
准会員会費	484,000	440,000	5,500円 × 80名
学生会員会費	1,578,500	1,485,000	5,500円 × 270名
維持会員会費	1,300,000	1,100,000	50,000円 × 22口
特殊会員会費	60,000	50,000	10,000円 × 5機関
過年度分	1,405,000	1,000,000	
<b>2. 入会金</b>	<b>303,000</b>	<b>300,000</b>	1,000円 × 300名
<b>3. 事業収入 ( ~ の合計)</b>	<b>10,130,364</b>	<b>8,000,000</b>	
論文別刷代	4,677,580	3,000,000	論文誌、英文誌
学会誌販売	1,132,186	1,000,000	委託販売を含む
研究会収入	3,223,000	3,000,000	年5回開催
全国大会収支差	1,097,598	1,000,000	第21回大会
<b>4. 雑収入</b>	<b>149,920</b>	<b>150,000</b>	資料販売、利息等
<b>5. 積立金取り崩し</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>6. 前年度からの繰越</b>	<b>2,467,579</b>	<b>2,552,282</b>	
<b>収 入 合 計</b>	<b>32,020,523</b>	<b>28,577,282</b>	

### 2. 支出の部

科 目	前年度決算	予 算 額	備 考
<b>1. 管理費 ( ~ の合計)</b>	<b>12,334,747</b>	<b>12,950,000</b>	
役員等会議費	137,525	400,000	理事会等開催費
事務局費	1,673,650	2,000,000	事務局経費等
旅費交通費	1,917,800	2,000,000	理事交通費等
通信運搬費	3,957,705	4,000,000	発送費、連絡費等
消耗品費	1,157,857	1,000,000	文房具、封筒印刷等
複写経費	430,234	500,000	事務局コピー等
諸謝金	3,000,000	3,000,000	学会事務処理等
雑費	59,976	50,000	送金手数料、その他
<b>2. 事業費 ( ~ の合計)</b>	<b>15,133,494</b>	<b>15,000,000</b>	
機関紙等	10,258,375	10,800,000	
a. 論文誌	8,598,431	9,000,000	論文誌5回/英文誌1回
b. ニュースレター	1,659,944	1,800,000	年7回
ホームページ管理費	248,640	400,000	
研究会	1,764,350	2,000,000	研究会年5回開催
企画委員会	977,011	800,000	シンポジウム、合宿研究会等
20周年記念事業	1,885,118	0	
情報化対応システム開発	0	1,000,000	会計処理システム開発等
<b>3. 予備費</b>	<b>0</b>	<b>627,282</b>	
<b>4. 積立金 (学会改革) *1)</b>	<b>2,000,000</b>	<b>0</b>	
<b>5. 次年度繰越金</b>	<b>2,552,282</b>	<b>0</b>	
<b>支 出 合 計</b>	<b>32,020,523</b>	<b>28,577,282</b>	

\*1) 積立金 1990年度 1,000,000円 1991年度 2,000,000円 1992年度 2,000,000円  
 1993年度 1,000,000円 1994年度 1,000,000円 1995年度 6,000,000円  
 1996年度 5,000,000円 1997年度 4,000,000円 1998年度 5,000,000円  
 1999年度 4,000,000円 2001年度 5,000,000円 2003年度 4,000,000円  
 2004年度 2,000,000円 累計 42,000,000円

### 3) 第3号議案 会長，理事，監事，評議員の選任

正会員と名誉会員あてに、役員半数改選の選挙を公示し、3/15 に投票を締切り、3/19 に開票した。その結果、次のように役員候補者が確定したので、提案する。

任期は定款第24条により、会長は2年(2007年度総会まで)、理事、監事、評議員は4年(2009年度総会まで)とする。

評議員については、選挙による選出5名のほか、定款第21条にもとづき、会長指名の評議員を加えた。ただし、\*印は前任者の残任期間となるため任期は2年(2007年度総会まで)。

#### 会長(1名)

1. 赤堀 侃司

#### 理事(12名)(五十音順)

1. 池田 満
2. 伊藤 紘二
3. 植野 真臣
4. 大谷 尚
5. 清水 康敬
6. 鈴木 克明
7. 永野 和男
8. 中山 実
9. 野嶋栄一郎
10. 美馬のゆり
11. 矢野 米雄
12. 山内 祐平

#### 監事(1名)

1. 水越 敏行

#### 評議員(14名)(五十音順)

1. 新井 健一
2. 浦野 弘
3. 大久保 昇
4. 佐々木 整\*
5. 下田 昌嗣
6. 園屋 高志
7. 中村 紘司\*
8. 中村 直人\*
9. 前迫 孝憲
10. 村瀬 康一郎
11. 室田 真男
12. 横山 節雄
13. 吉崎 静夫
14. 米澤 宣義\*

#### <参考>

#### 留任理事(12名)(五十音順、2007年度総会まで)

1. 生田 孝至
2. 木原 俊行
3. 黒上 晴夫
4. 向後 千春
5. 近藤 勲
6. 澤本 和子
7. 三宮真智子
8. 永岡 慶三
9. 南部 昌敏
10. 堀田 龍也
11. 村川 雅弘
12. 山西 潤一

#### 留任監事(1名)(2007年度総会まで)

1. 今栄 国晴

#### 留任評議員(6名)(五十音順、2007年度総会まで)

1. 赤倉 貴子
2. 竹谷 誠
3. 成田 雅博
4. 東原 義訓
5. 松居 辰則
6. 吉田 貞介

### 4) 第4号議案 定款の改定

条	現行	改定案
第2条	本会は、事務局を、社団法人日本教育工学振興会に置く。	本会は、事務局を、東京都品川区西五反田1-13-7 マルキビル(〒141-0031)に置く。

# 日本教育工学会 2005 年度秋の合宿研究会のご案内（第一報）

テーマ 「学力向上のために授業改善をどう進めるか」

「学力向上」という視点から、日々の授業実践を振り返り、明日からの授業改善に向けて学ぶためのワークショップ型合宿研究会です。学力とは何か、学力向上のための授業はどうあるべきかについて問い直し、授業研究を行なうワークショップに時間をかけて取り組み、その方法論についても学びます。

会場は、白浜温泉の近く、新しくできた和歌山県立情報交流センター “Big-U”です。多くの実践者、研究者の方々にご参加いただき、参加者相互に刺激しあって明日のより良い授業を考えましょう。

プログラムの概要は次のとおりです。（今後変更があり得ることをご承知ください。）

日 時： 10月15日（土）13：00 - 16日（日）12：00  
会 場： 和歌山県立情報交流センターBig-U <http://www.big-u.jp/>  
〒646-0011 和歌山県田辺市新庄町 3353-9 Tel.0739-26-4111  
宿泊場所： 白浜温泉 湯処むろべ（教育互助会の宿） <http://www.cypress.ne.jp/murobe/>  
〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 1997 Tel.0739-42-3300  
参加費： 12,000 - 13,000 円程度（予定：資料代、懇親会費、宿泊費を含む）  
定 員： 80名（宿泊定員40名程度）

内容（予定）：

< 10月15日（土） >

- ・基調講演「(仮) 本当の学力を伸ばす授業」 佐伯 胖（青山学院大学）
- ・授業研究のワークショップ（1）（2）（3）  
村川雅弘（鳴門教育大学）、木原俊行（大阪市立大学）、永田智子（兵庫教育大学）
- ・ナイトセッション「現場の悩みの解決策について話し合おう」  
長谷川元洋（金城学院大学）、豊田充崇（和歌山大学）

< 10月16日（日） >

- ・ワークショップ解説とディスカッション  
佐伯 胖（青山学院大学）、村川雅弘（鳴門教育大学）、木原俊行（大阪市立大学）、永田智子（兵庫教育大学）
- ・2日間を振り返って「学力向上のために授業改善をどう進めるか」  
南部昌敏（上越教育大学）

問い合わせ先：野中陽一（和歌山大学） [nonaka@center.wakayama-u.ac.jp](mailto:nonaka@center.wakayama-u.ac.jp)

WEB ページ [http://center.edu.wakayama-u.ac.jp/jset\\_aki/](http://center.edu.wakayama-u.ac.jp/jset_aki/)

事前申し込みは、野中までお問い合わせください。

詳細については、次のニュースレターでご案内します。

## お知らせ

東京農工大学総合情報メディアセンターでは、「情報技術、IT化教育(e-ラーニングなど)」を専門分野として助手1名(3年任期再任1回可)を公募しています。詳細は <http://www.tuat.ac.jp/koubo/> をご覧下さい。応募締め切りは平成17年6月30日です。

お問い合わせは、総合情報メディアセンター専任教員選考委員会委員長 島田 清教授 [shimadak@cc.tuat.ac.jp](mailto:shimadak@cc.tuat.ac.jp) までお願いします。

## 新入会員 (2005年3月27日~2005年5月14日)

### ■ 正 会 員 17名

石田 和枝(徳島大学)  
大見 真一(大阪学芸高等学校)  
糟谷 咲子  
(岐阜聖徳学園大学短期大学部)  
加藤 源太郎(神戸大学)  
嘉納 英明(琉球大学教育学部附属小学校)  
河田 好美(勝山高等学校)  
記谷 康之  
草ヶ谷 順子(大阪大学)  
嶋田 雅昭(新宮市立三輪崎小学校)  
田爪 宏二(鎌倉女子大学)  
藤井 千枝子(慶應義塾大学)

本多 満正  
(東京大学教育学部附属中等教育学校)  
益田 修(上里町立神保原小学校)  
吉岡 貴芳(豊田工業高等専門学校)  
和田 史子(内浦小学校)  
CHA BYUNGKI(九州情報大学)  
Lefevre David (Tanaka Business School, Imperial College)

### ■ 学 生 会 員 21名

荒巻 恵子(早稲田大学)  
井手 厚(東京大学大学院)  
梅村 透(東京理科大学大学院)  
岡本 尚子(大阪大学大学院)  
神門 英樹(長崎大学大学院)

小林 悟(上越教育大学大学院)  
小林 輝美(獨協大学大学院)  
小林 秀明(総合研究大学院大学)  
小林 裕光(東京学芸大学大学院)  
西海 裕一(富山大学大学院)  
篠崎 健一(東亜大学大学院)  
高橋 徹(青山学院大学大学院)  
田村 知子(九州大学大学院)  
泊 弘光(兵庫教育大学大学院)  
中澤 明子(大阪大学大学院)  
中園 長新(筑波大学)  
永露 陽子(お茶の水女子大学大学院)  
濱 泰裕(兵庫教育大学大学院)  
光永 文彦(東京理科大学大学院)  
元木 芳子(日本大学大学院)  
劉 燁飛(東北大学)

## 学会日誌

- 6月18日(土) 総会・シンポジウム(東京工業大学)
- 7月23日(土) 研究会「e-Learningと情報教育」(専修大学)
- 9月23日(金)~25日(日) 第21回全国大会(徳島大学)
- 10月15日(土)~16日(日) 秋の合宿研究会(和歌山県立情報交流センター)
- 11月19日(土) 研究会「教育評価」(鳥取大学)

## お問い合わせ先(Eメールアドレス)

- 論文投稿に関するお問い合わせ・・・編集委員会([editor@jset.gr.jp](mailto:editor@jset.gr.jp))
- 研究会の開催についてのお問い合わせ・・・研究会事務局([jet-branch@nime.ac.jp](mailto:jet-branch@nime.ac.jp))
- ニューズレター編集に関するお問い合わせ・・・ニューズレター編集委員会  
([newsletter@jset.gr.jp](mailto:newsletter@jset.gr.jp))
- その他の掲載記事に関するお問い合わせ・・・学会事務局([office@jset.gr.jp](mailto:office@jset.gr.jp))

### ニューズレター編集委員会

編集長:坂元 昂, 編集委員長:堀田龍也, 委員:小柳和喜雄, 石塚丈晴  
静岡大学情報学部堀田研究室 FAX: 053 - 412 - 6558 E-mail: [newsletter@jset.gr.jp](mailto:newsletter@jset.gr.jp)

#### 日本教育工学会ニューズレター No.137

2005年6月8日

発行人 清水 康敬

発行所 日本教育工学会事務局

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-17-1 虎ノ門5森ビル(視聴覚ビル) 2階

TEL / FAX: 03 - 5251 - 2133 E-mail: [office@jset.gr.jp](mailto:office@jset.gr.jp)

<http://www.jset.gr.jp/>

郵便振替 00180 - 0-111042